

就労証明書

記入例

保育を必要とする事由が「就労」以外の方は別途提出書類があります。
「保育所等の利用手続きについて」表面もしくは「入園案内」をご確認ください。

証明の内容について市から連絡を受ける場合の担当者名/電話番号を記載してください。

証明日 西暦 年 月 日
事業所名 <事業所名>
代表者名 証明書を発行する事業者の名称(法人名)を記載してください。
※個人事業主の場合は事業者の名称を記載してください。
代表者(法人の代表者や個人事業主)の氏名を記載してください。
※自営業の場合は以下すべてをご自身で記載してください。
所在地 <所在地>

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、司法上の罪に問われる場合があります。

No.	項目	記載欄
1	業種	☐ 鉱業・採石業・砂利採取業 ☐ 建設業 ☐ 製造業 ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 卸売業・小売業 ☐ 金融業・保険業 ☐ 不動産業・物品賃貸業 ☐ 学術研究・専門・技術サービス ☐ 宿泊業・飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業・娯楽業 ☐ 医療・福祉 ☐ 教育・学習支援業 ☐ 複合サービス事業 ☐ 公務 ☐ その他()
2	フリガナ 本人氏名	任用期間「有期」の場合は、下記No.14も必ず記載してください。
3	雇用(予定)期間等	☐ 無期 ☐ 有期 期間 (無期の場合は雇用開始日のみ) 年 月 日 ~ 年 月 日
4	本人就労先事業所	名称 住所 実際働いている事業所・勤務先の名称と住所を記載してください。 (就労場所が複数存在する場合は、主たる就労先の住所を記載してください)
5	雇用の形態	☐ 正社員 ☐ パート ☐ 家族従業者 ☐ 内職 ☐ 自営業主 ☐ 自営業専従者 ☐ 家族従業者 ☐ その他()
6	就労時間 (固定就労の場合)	合計時間 月間 一週当たりの就労日数 週間 平日 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分) 土曜 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分) 日祝 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分)
7	就労実績 (変則就労の場合)	合計時間 月間 週間 時間 就労日数 月間 週間 主たる就労時間帯・シフト時間帯 時 分 ~ 時 分 週間の労働時間を記載いただいた場合、当該時間に4を乗じた時間数を月の就労時間とみなします。 雇用契約上、年当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には12(月)で除した日数、週当たりの就労日数欄には48(週)で除した日数を記載してください。
8	産前・産後休業の取得 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☐ 取得中 期間 年 直近3か月の1か月当たりの就労日数、就労時間数について記載してください。 ※育児休業等により直近3か月において、1月分の就労実績がない場合は、育児休業等取得前の(産休・育休等取得月を除いた)就労実績を記載してください。 ※新規採用等で就労実績がない場合は、今後の就労見込みを記載してください。
9	育児休業の取得 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☐ 取得中 期間 年
10	産休・育休以外の休業の取得	☐ 取得予定 ☐ 取得中 ☐ 取得済み 理由 ☐ 介護休業 ☐ 病休 ☐ その他()
11	復職(予定)年月日	☐ 復職予定 ☐ 復職済み 年 月 日
12	育児のための短時間勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☐ 取得中 期間 年 月 日 ~ 年 月 日 主たる就労時間帯・シフト時間帯 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分)
13	保育士等としての勤務実態の有無	☐ 有 保育士または保育教諭としての勤務実態の有無についてチェックしてください
14	(雇用契約の)満了後の更新の有無	☐ 有 ☐ 有(予定) 上記No.3も必ず記載してください。
15	入所内定時育休短縮可否	☐ 可 ☐ 可(予定) ☐ 否
16	育休延長可否	☐ 可 ☐ 可(予定) ☐ 否
17	単身赴任期間(予定含む)	年 月 日 ~ 年 月 日
18	備考欄	
19	保護者記載欄	児童名 生年月日 施設名 ☐ 利用中 ☐ 申込中(第一希望) この枠内のみ就労者自身(保護者)で記載してください。 (上記の就労状況については、勤務先等へ確認する場合があります) 年 月 日 ☐ 利用中 ☐ 申込中(第一希望)

※記載事項不備の場合は受付することができない場合があります。また、記載内容に虚偽があった場合、入所を取り消すことがあります。
 ※雇用の形態が「自営業主」「自営業専従者」「家族従業者」の方はそれぞれ、確定申告書の写し、収入状況などがわかる書類(通帳の写し等)を提出してください。提出がない場合入所調整の点数が下がることがあります。